

## 地域自殺実態プロフィール【2018 更新版】

### 【青森県青森市】

#### 推奨される重点パッケージ

重点パッケージ	高齢者 生活困窮者 無職者・失業者
---------	-------------------------

「推奨パッケージ」は下記の「地域の自殺の特徴」の上位の 3 区分の性・年代等の特性と「背景にある主な自殺の危機経路」を参考に選定している。（「主な自殺の危機経路」は、自殺実態白書 2013 に基づき、あくまでも、該当する性・年代等の特性に応じ、全国的に見て代表的と考えられる「自殺の危機経路」を示すものであり、提示された経路が唯一のものではない。）

自らの自治体で実施すべき具体的な施策については、推奨パッケージをまず目安として確認いただき、その上で次頁の「地域の自殺の特性の評価」（人口 10 万あたりの自殺死亡率等の全国の中での相対的な指標値をもとに評価している）等、地域自殺実態プロフィールの他の詳細データ等を勘案して検討いただきたい。

#### ■地域の自殺の特徴

- ・青森県青森市の自殺者数は H25～29 合計 267 人（男性 189 人、女性 78 人）（自殺統計（自殺日・住居地））

#### 地域の主な自殺の特徴（特別集計（自殺日・住居地、H25～29 合計）、公表可能）

上位 5 区分	自殺者数 5 年計	割合	自殺死亡率 * (10 万対)	背景にある主な自殺の危機経路**
1 位: 男性 60 歳以上無職同居	42	15.7%	38.8	失業（退職）→生活苦+介護の悩み（疲れ）+身体疾患→自殺
2 位: 男性 40～59 歳無職同居	25	9.4%	172.6	失業→生活苦→借金+家族間の不和→うつ状態→自殺
3 位: 女性 60 歳以上無職同居	25	9.4%	13.6	身体疾患→病苦→うつ状態→自殺
4 位: 男性 40～59 歳有職同居	23	8.6%	16.0	配置転換→過労→職場の人間関係の悩み+仕事の失敗→うつ状態→自殺
5 位: 男性 40～59 歳無職独居	18	6.7%	418.6	失業→生活苦→借金→うつ状態→自殺

順位は自殺者数の多さにもとづき、自殺者数が同数の場合は自殺死亡率の高い順とした。

\*自殺死亡率の母数（人口）は平成 27 年国勢調査を元に自殺総合対策推進センターにて推計した。

\*\*「背景にある主な自殺の危機経路」は自殺実態白書 2013（ライフリンク）を参考にした（詳細は付表の参考表 1 参照）。